

ターペン可溶アクリルシリコン塗料用中塗

セラMシリコンⅢ 中塗

系 統 ターペン可溶アクリルシリコン塗料用中塗

適用規格 JASS-18 M-404 適合品

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) セラMシリコンⅢとの付着性に優れます。
- 2) 塗料用シンナーで希釈可能であり、臭気が少なく作業環境に優れます。
- 3) 幅広い下地適性を有します。
- 4) 光沢・肉持ち感に優れます。
- 5) 塗装作業性、仕上がりに優れます。
- 6) 内・外部に幅広く適用できます。

塗装条件

塗装方法	は け	ローラー	スプレー	エアレススプレー	
希 釈 率	5～15%	5～15%	10～30%	10～30%	
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.12	0.12	0.14	0.14	
希 釈 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。
公共建築工事標準仕様書の塗付け量は0.14kg/m²です。

塗装間隔

項 目		温 度	
		23℃	5～10℃
標準塗装間隔	最 短	4 時間	16時間
	最 長	7 日	7 日
使 用 時 限		8 時間	8 時間

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	4kgセット、16kgセット ベース: 3.6kg、14.5kg 硬化剤: 0.4kg、1.5kg
2 混 合 比	ベース/硬化剤=10/1
3 色	白及び各色
4 つ や	つや有り
5 仕 上 ぎ 感	平 滑
6 塗 料 比 重	混合前:1.25(白) 混合後:1.21(白)
7 溶 剤 比 重	0.81
8 加 熱 残 分	63%(白)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ベース: キシレン エチルベンゼン 硬化剤: キシレン
11 有 機 則 / 特 化 則	ベース: 第3種有機溶剤等 硬化剤: 第3種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	ベース: 第4類 第2石油類(非水溶性) 硬化剤: 第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	イソシアネート

主な適用素材

コンクリート、モルタル、鉄

主な適用下塗塗料

ザウルスEXⅡ、スーパーザウルスⅡ、エスコ、エポマリンGX、浸透形シーラー、浸透形Mシーラー、エポMシーラー、マルチタイルコンクリートプライマーEPO、アレスホルダーHG

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

セラMシリコンⅢ

使用上の注意事項

- 1) 素地が結露する条件下では使用しないでください。また、霧が発生した時は被塗面の乾燥を充分乾燥した上で塗装してください。
- 2) ベース・硬化剤は湿気を吸いやすい為、保管場所・保管条件には十分注意してください。
- 3) 希釈シンナーは、塗料用シンナーAを使用して下さい。
- 4) はけ・ローラー・塗装機などの洗浄にはラッカーシンナーを使用して下さい。
- 5) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製(H-2))または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 6) ベースと硬化剤を調合したものは、8時間以内(23℃)に使い切ってください。
- 7) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓して下さい。
- 8) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。